

は
ち
ち
み

http://hacchi.jp

vol.28

このまちがもっと、このまちらしく輝くためのソウゾウ開化…
「はっち」が贈る、おいしい情報。

ものづくりスタジオ
卒業生新店舗オープン・ものづくりスタジオ最新情報

DASHIJIN
山車づくり応援企画実験室・8.3チャンネル・八戸88ストーリーズレポート

88(やや)異国プロジェクト・まちぐみ・マチニワ・こどもはっち
88異国予告編レポート・光る短冊づくり・お昼ごはんタイム

hacchi event program イベント情報

*が付いているイベントは、はっちの自主事業です。

■八戸地域畜産フードフェア 2017

8月26日(土)・27日(日) 10:00～16:00

地元生まれのおいしい畜産物がはっちに大集合！産地ならではの多くのフードショップの出店や展示紹介、料理教室やプレゼントもありますよ。
問合せ：八戸市農林畜産課 0178-43-9254

■第7回国際交流フェスタ in はちのへ

9月10日(日) 10:00～16:00

八戸市在住の外国人が母国の習慣や食べ物を紹介するブースを出店し、来場者と交流するほか、外国人による日本の歌のど自慢や、スタンブラリーも実施します。
問合せ：八戸国際交流協会事務局 0178-43-9257

* ■はっちプロジェクト DASHIJIN (だしじん) アーカイブ展 2017

9月15日(金)～10月1日(日) 9:00～21:00

開館以来の長期大型プロジェクト「DASHIJIN」。八戸三社大祭をめぐる人とのつながりや造形美を市民が見つめ直し、ユニークな造形とコミュニケーションを楽しむプロジェクト。こどもたちが取材し撮影した映像上映や、大学生たちの作品など、DASHIJIN 2年目の活動報告を行います。

* ■はっちの一箱古本市

9月24日(日) 11:00～16:00

公募により選ばれた「店主」が思い思いの本を一箱ずつ持ち寄り、その日限りの古本市を開きます。「本のみち八戸」に今年はどんな店主さんが出店するのでしょうか。店主との会話も楽しみながら本を選んでみてください。

■第8回トーキングカフェ ～女性の開業が八戸の明日をひらく～

9月30日(土) 14:00～15:30

活躍する女性と市長とのトークショー。市制施行 88 周年、第 8 回トーキングカフェのパネリストは、女性チャレンジ講座「女子力向上ゼミナール」の修了生たち。ワイン、料理、アロマなど、スペシャルプレゼンツがあるかも!?
問合せ：八戸市市民連携推進課 0178-43-9217

■第6回 日本全国地酒で乾杯！

10月1日(日) 18:30～20:30

10月1日は「日本酒の日」。県内外の約 20 銘柄がずらりと並び、来場者はおつまみとともにそれぞれの地酒を飲み比べ、午後 8 時には、カウントダウンで一斉に乾杯します！
問合せ：地酒研究会はちのへ 090-3127-4410

* ■酔っ払いに愛を 2017 ～横丁オンリーユーシアター～

10月6日(金)・7日(土) 18:00～21:00

八戸に古くからある横丁が劇場に変わります！ダンスやトークなどのショートパフォーマンスが横丁の空き店舗や路上を舞台に繰り広げられます。各会場をはしごしながら、お酒を片手にお楽しみください。

■NPO 法人在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク 第23回全国の集い in はちのへ 2017

10月8日(日)・9日(月・祝)

安心して子育てができ、老いても障害があっても自分らしく暮らすことのできる、地域創りに取り組む会が、中心市街地の各会場で行われます。どなたでも参加できますよ。今年のテーマは「かだるべし！創るべし！地域のくらし日本の未来」。
問合せ：八戸ファミリークリニック企画連携室 0178-72-3301

* ■まちぐみ presents 南部菱刺研究会代表 山田友子さん監修 はっち × 南部菱刺し

8月20日(日)・9月17日(日)

10月15日(日) 11:00～15:00

南部地方に古くから伝わる伝統工芸「南部菱刺し」。その南部菱刺しをはっちの椅子にさしてみよう。世界に一つだけの椅子を創ってみませんか。

* ■和日カフェ～日本文化に親しむ日～

8月20日(日)・9月17日(日)

10月15日(日)

8 月はいけ花・かつぼれ・相撲甚句・日本舞踊・時代劇・投扇興をそれぞれ体験できます。9 月はお茶席のほか、高校生による書道パフォーマンスや作品展などがあります。

* ■ストリート投げ銭ライブ in はっち

8月30日(水)・9月13日(水)・27日(水)

開場 18:30 開演 19:00

市内外のアーティストたちがはっちひろばでパフォーマンスを披露します。

〈出演〉・8/30 ゴスパーズ (ゴスペル)
・9/13 クリアアサコ (ポップス)
・9/27 星川七恵 (ポップス)

hacchi news はっちニュース

■館内展示をもっと詳しく知るには

はっちにはさまざまな展示がありますが、その多くはただ見ているだけでは気付かないポイントやその作品にまつわるエピソードがあります。そんな館内展示について、詳しく知るにはボランティアガイドに案内を頼むのが一番。毎日ガイドが常駐しているので、はっちの展示はもう見たよという方でも、ガイドに案内されると新しい発見ができること間違いなし。

また、自分もボランティアガイドをやってみたいという方もいつでも歓迎。まずははっちまでお問い合わせください。



ガイド常駐時間
9:00～17:00

はっち
情報
発信中!!

f https://www.facebook.com/hacchi8

t https://twitter.com/hacchi_staff

その他各社新聞、コミュニティラジオ局 BeFM でも情報発信中です。

street event まちなか情報

■八戸三社大祭 初の「ユネスコ登録記念祭」を8月5日に(土)開催

八戸の夏を彩るお祭り、八戸三社大祭が 28 年 12 月に 国連教育科学文化機構 (ユネスコ) の無形文化遺産に登録されました。ユネスコに登録されてから初の開催となる今年は、八戸市民だけではなく、多くの見物客で賑わうことが予想されます。

ユネスコ登録を祝うとともに、今年は市制施行 88 周年記念の節目でもあることから、8 月 5 日 (土) に初となる「ユネスコ登録記念祭」を開催します。

記念祭では市庁前の広場で 17 台の山車展示やお囃子の実演、虎舞などの郷土芸能のステージイベントを予定しています。

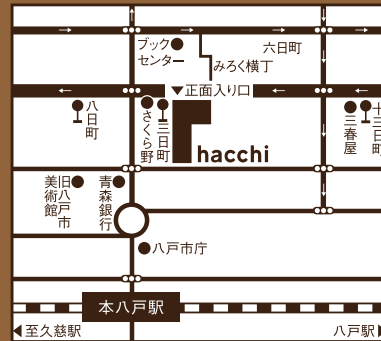
また、はっちでも、同日夜に長横町粋組によるお囃子の実演が行われます。



八戸三社大祭
7月31日(月)～8月5日(土)

詳細については、八戸観光コンベンション協会のホームページをご覧ください。
http://www.hachinohe-cb.jp/festival02

【交通のご案内】
バス／八戸駅東口からバス八戸市中心街方面行き[約25分]
八戸中心街ターミナル(八日町)下車すぐ
ＪＲ／八戸駅からJR八戸線本八戸駅下車[徒歩約10分]
航空機／三沢空港から八戸市内シャトルバス[約55分]
フェリー／八戸港フェリーターミナルから車[約15分]
車／八戸駅から車[約20分]
※一般来館者の駐車場はございません。
お近くの有料駐車場をご利用ください。



はっちカフェ & ショップ最新情報
stones KBK



パワーストーンのプレスレットやリングなど、一点モノのアクセサリショップ。運氣を変える、自分だけのオリジナルアクセサリを作ってみませんか？

🕒 10:00 ~ 17:00
📅 毎週火曜日

カフェ さくら



身体にこそ元気を！季節の新鮮な味、懐かしいおふくろの味が楽しめる料理でお待ちしております。カレーが自慢のお店です。

🕒 10:00 ~ 17:00
📅 毎週月曜日

キッチンむらた



あおもり食命人が、毎日の健康を考えて、旬の食材を使った、体に優しい減塩仕上げの「食べる日替わりスープ」を提供しています。

🕒 9:00 ~ 17:00
📅 毎週水曜日・第4火曜日

KANEIRI Museum Shop

🕒 10:00 ~ 19:00
📅 毎月第2火曜日



very berry+

🕒 平日 12:00 ~ 18:00
土日祝 11:00 ~ 17:00
📅 毎週火曜日、第2・4水曜日



伝統工芸体験ブース

🕒 10:00 ~ 17:00
📅 毎週火曜日・水曜日



おもちゃハウスくれよん

🕒 10:00 ~ 17:00
📅 毎月第2火曜日



ものづくりスタジオ
短期入居者募集中！

詳しくははっちまでお問い合わせください。

ものづくりスタジオ卒業生が
新店舗をオープンしました！

4月
OPEN!

かわいいアロマひつじや

小松美央さん



8つの香りのカラフルバスソルト「はちのヘアロマ」。心象風景を思い描きながら、作ってみませんか。
<https://navi.hachinohe-cb.jp/localtabi/> (Local 旅)

施術コーナーでは手足のトリートメントが受けられます。(要予約)

新しいひつじやさんのお店には、商品はほとんど並べられていません。アロマフレンドデザイナーの資格を持つ小松さんは、一人ひとりと向き合い、その人に合ったその人の求める精油を調香するスタイルだからです。気持ちの不調を癒すため、ある時は肌を弱く、虫除けをしたいといったリクエスト、時には花言葉からインスピレーションを得ることも。小松さんがプロデュースする、八戸をイメージした「こおり」「つづれ」など全8種類の香りのバスソルトやハンドクリーム作りは人気で、八戸コンベンション協会主催の「八戸体験ソア」のオプションにもなっています。

新しいひつじやさんのお店には、商品はほとんど並べられていません。アロマフレンドデザイナーの資格を持つ小松さんは、一人ひとりと向き合い、その人に合ったその人の求める精油を調香するスタイルだからです。気持ちの不調を癒すため、ある時は肌を弱く、虫除けをしたいといったリクエスト、時には花言葉からインスピレーションを得ることも。小松さんがプロデュースする、八戸をイメージした「こおり」「つづれ」など全8種類の香りのバスソルトやハンドクリーム作りは人気で、八戸コンベンション協会主催の「八戸体験ソア」のオプションにもなっています。

📍 八戸市十三日町 15 フラワーエイトビル3階
八戸ニューポート
🕒 10:00 ~ 17:00 (予約時は 21:00 まで可)
📅 毎週日曜日・祝日・第2月曜日
🌐 <http://aromahitsujiya.wixsite.com/hitsujiya>

7the4th

小林泰平さん

6月
OPEN!



人気商品は革の小物
ヘアゴム 500 円～
コインケース 3,500 円
キーカバー 800 円

かつて飲食店だった雑居ビルの1室を、自らリノベーションした手作りのお店。仲間やお客様との交流が楽しくてたまらない。



旅の途中で立ち寄った八戸に魅力を感じ、そのまま起業を決意して定住するという、異色の来歴を持つ小林さん。その飾らないオープンな人柄で、八戸をはじめとする地元アーティストやクラフト仲間と次々と親交を深め、今ではすっかり馴染んでいます。

小林さんの作品はなんといってもカラフル！試行錯誤を重ねて自分で手染めをしている色とりどりの革製品は、使い込むほどに落ち着き、また違った味わいに変化していきます。オリジナルカラーの中から好みの色を選んで組み合わせることができ、コインケースは一番人気です。

起業して難しかったことは？と尋ねると、「店置きの商品と注文が入ってくる一点ものの制作バランスかな。」と即答。自宅兼工房にこもって制作に精を出し、あちこちのクラフト市に出店したり、通信販売のみをするという職人も少なくない中、小林さんはショップを構えることにこだわります。ぶらりと立ち寄れて、商品だけではなくその制作過程にも触れられる、そんな空間を演出することも小林さんの原動力になっています。

📍 八戸市大工町 2-1 蔵前ビル2階
🕒 12:00 ~ 20:00
📅 毎週火曜日 (イベント出店時は休み)
🌐 <https://www.facebook.com/7the4th/>

ガブリッ

八戸の夏を彩る「八戸三社大祭」。
その神社行列でひとときユモラスな動きを見せる虎舞。
虎舞に頭を嘯まれると無病息災のご利益があると言われています。
はっちの「虎舞水飲み場」で水を飲む姿は、まるで虎に頭をガブリッと嘯まれているかのよう。
今年の夏も大きな口を開けてみなさんをお待ちしています。



虎舞水飲み場
造形作家 木村勝一・作



※マチニワ外観イメージ



第1回目のワークショップには約70名の市民が参加しました。



マチニワって？

〔仮称〕三日町にぎわい拠点（通称「マチニワ」）は、全面ガラス張りの屋根付きの広場で、街なかの「庭」をコンセプトとし、はっちの向かい側に建設されます。

「マチニワ」は、これまで中心街に不足していた緑・水・光などの自然の要素を随所に取り入れることで、高齢者から子どもまで幅広い世代の来街者かへつる・憩う・安らぐ・佇む・留まる」といった日常的な利用ができる居場所を提供します。

また、屋根付きということと、雨天時や冬季にも天候を気にせず通年で利用が可能となり、中心街への来街者増加、魅力向上、にぎわいの創出、回遊性の向上など、周辺への波及効果も期待されます。

さらに「マチニワ」では新たなイベントの企画、三社大祭やえんぶりなどのお祭りや運動した利用も期待されます。また、はっちや周辺施設、これから中心街に建設される新美術館や整備予定の花小路などとの連携した活用も期待されます。

88 異国プロジェクト

県外の学生が感じた八戸の印象は「外国っぽい」。感じたまの八戸を映画の予告編風に仕上げ、紹介します。



「88（やや）異国プロジェクト」は、28年の5月に初めて八戸市を訪れた、東北芸術工科大学（山形市）の企画と映像を学ぶ学生たちの声から始まりました。「八戸はなんだかほかの東北とは雰囲気が違う」「日本海側とは空や海の色が違う、人も開放的」「どこか外国のような開けた雰囲気がある」といった印象を持ったようです。市民ではなかなか気付かない、外からの目線で感じた八戸を、独自の切り口で紹介します。

28年度は予告編として「横丁・番港編」「種差海岸（フランス編）」「工場（アメリカ編）」の3つをテーマに選り、動画を制作しました。八戸出身でもあるクリエイティブ・プランナー関橋英作さんと映像監督の今村直樹さん指導のもと、学生たちが企画・撮影・編集を行いました。



フランス編のロケは、空の色が淡く、交通量の少ない早朝に撮影しました。監督の指示のもと学生たちが撮影に励みます。



香港編 横丁を香港に重ね合わせたカンフーアクション作品に。



フランス編 種差海岸の風景を南フランスと重ね合わせたラブロマンス作品に。



アメリカ編 八戸の工場夜景をアメリカ中西部の工場地帯に見立て、宇宙人から世界を救うハリウッド大作のような作品に。

アーティストの山本耕一郎組長とともに、思いがけないアイデアで、八戸のまちを“まちぐるみ”でちょっとずつ楽しくする市民集団「まちぐみ」。まちぐみより、イベントの報告とお知らせです。



6月のプレイベントには25名の市民が参加しました。



南部地方に古くから伝わる伝統工芸「南部菱刺し」。

8月から、市民の手ではっちの椅子を世界でひとつだけの椅子に生まれ変わらせる、市民参加型南部菱刺しプロジェクトを実施します。完成させなくても、5分の参加でもかまいません。地元の伝統文化に触れて、体験してみませんか？

「和日カフェ」日本文化に親しむ日」と同じ、毎月第3日曜日の11時〜15時に、はっちで開催します。

光る短冊をつくらう

工作工房
科学であそび隊
まちぐみ

7月8日・9日、アクリル板に描いた願いごとが、風力発電で光る短冊づくりワークショップを実施しました。

まちぐみの拠点である「まちぐみラボ」がある八戸市十八日町は、風が強い通りです。そこで、風が強いことを利用し、風力発電でまちを楽しく明るくするといふ、「なんかもしろそう」なこの企画が生まれました。



できあがった風車はきちんと風で回るかな？風力発電で願いごとがピカッと光ったら完成です。



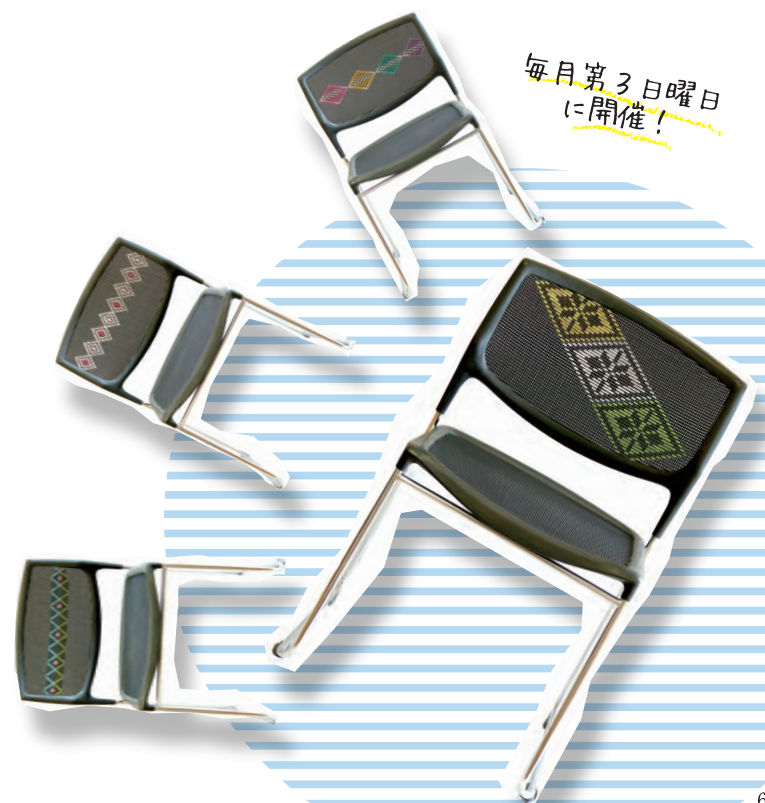
7月開催の「八戸七夕まつり」では、笹に飾り付けてまちなかに展示しました。

八戸市中心街

まちぐみ

南部菱刺し研究会代表
山田友子さん監修

はっち × 南部菱刺し



毎月第3日曜日に開催！

こどもはっち

イベント情報

◆なつやすみ工作 DAY

ブーメラン・かざぐるま・ハートの小物入れを作ります。

【日時】8月5日（土）
11:00〜15:00

【会場】5階 共同スタジオ

【対象】3歳〜

【材料費】各ブース300円 予約不要

◆オレンジデー

ハンディキャップを持っているお子様とご家族のための特別開館日です。

【日時】10月1日（日）
9:30〜12:30

【会場】4階 こどもはっち

【入場料】小学生以上100円 予約不要

◆プレパパ・プレママ教室

出産前のパパ・ママを対象に子育ての勉強会を行います。

【日時】10月8日（日）
①10:30〜11:30
②14:00〜15:00

【会場】5階 レジデンスA

【対象】プレパパ・プレママ

【料金】100円

要予約（2週間前より予約受付）

■こどもはっち

① 9:30〜16:30（1月2日・3日は10:00〜16:30）

② 毎月第2火曜日（祝日の場合その翌日）
年末年始12月29日〜1月1日

③ 100円（未就学児は無料）

④ 0178-22-5822

⑤ <http://www.kodomohacchi.com>

※土日祝日などの混雑時には、入場制限（1時間での入れ替え）をさせていただく場合があります。

こどもはっちの中でゆっくりごはんが食べられる「お昼ごはんタイム」が始まりました。館内で遊んでいる合間や中心街での買い物途中など、気軽にご利用いただけます。ごはんを食べながら、お子さんやママ同士の新たなコミュニケーションも生まれてきています。

お昼ごはんタイム

平日限定
12:00〜13:00
入館料 100円
（未就学児は無料）



「ご飯を食べられるところがない」というお客さまの声をたくさんいただき、ゆっくりお昼を食べられる場所を作りました。フロア内には電子レンジ・ポット・冷蔵庫・小さな子が使えるイスもあり、他の子と楽しくお食事ができます。食べ物はお家から持参したもの・館内や中心街で購入したものも持ち込みできますよ。ぜひご利用ください！

こどもはっちスタッフ
松坂彩乃さん

■石谷彩さん、咲良ちゃん

今回はこどもはっちのイベントの後（3B体操）に立ち寄りました。お家だとなかなか食べてくれないので、外だと気分も変わってほかの子と一緒に楽しくご飯も食べられるかなと思って来ました。小さなイスもあり、ゆっくり食べられるのはいいですね。



■安場文美さん、穂佳ちゃん、湊裕くん

食べる場と遊ぶ場が同じ場所なので少し心配でしたが、広々としていて食べやすいです。同じタイミングでお昼を食べている親御さんと一緒になったりして、食べ方を褒められたりすると嬉しいようで、こどもははちきってたくさん食べていました。



■杉澤裕美子さん、花澄ちゃん

前は授乳室を利用して食べていましたが、利用する方が多いとなかなか利用できませんでした。お昼ごはんタイムで利用できる場所は広くていいですね。たまたま居合わせた方とも気軽にコミュニケーションが取れて、先輩ママさんからの助言が聞けるので助かります。



New Toys

新しいおもちゃが
加わりました！



まちなちの積み木



くるまコーナー



カメのマグネットボード